

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館・広島平和記念資料館共同特別展
パネル等作成・会場設営及び撤収業務 仕様書

1 業務の目的

令和 6 年 8 月 1 日から 31 日まで、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館（以下「祈念館」という）と広島平和記念資料館（以下「資料館」という）が連携することにより共同特別展を実施し、被爆の実相を伝える場を拡充する。

2 契約期間

契約締結日から令和 6 年 9 月 12 日まで

3 作業日程

- (1) 設営 令和 6 年 7 月 30 日(火)～31 日(水)
- (2) 撤収 令和 6 年 9 月 1 日(日)～2 日(月) ※可能なら 9 月 2 日のみとする

4 作業場所

祈念館研修室(1)(2)(3)（広島市中区中島町 1-6）及び資料館東館地下 1 階（同 1-2）

5 業務内容

(1) パネル等作成

製 作 物	サイズ（縦×横 mm）	数量	内 容
タイトルサイン	900×1,800	1	自立式ボード ※文字色校正 2 回
解説パネル	1,000×1,400 程度	2	ウッドラック 7 mm
	1,200×600 程度	5	テキスト・画像データ提供
	1,000×600 程度	7	※文字色校正 2 回
	600×400 程度	7	
写真パネル	500×1,000 程度	1	ウッドラック 7 mm
	500×650 程度	6	画像データ提供
	400×500 程度	7	※文字色校正 2 回
	200×300 程度	2	
原爆の絵パネル	500×650 程度	7	ウッドラック 7 mm
	400×500 程度	8	画像データ提供 ※文字色校正 2 回
個別キャプション	160×210(日英一組) * 文字量により変形あり	50×2	ウッドラック 5 mm テキストデータ提供 ※文字色校正 2 回

(2) 会場設営

- ① 研修用椅子（130 脚）等の格納
- ② 展示壁（突っ張り式リースパネル 経師/巾木等装飾含む）の設置
※ w900×h2400(cm): 45 枚程度 及び w450×h2400(cm):6 枚程度を想定
※ 配置については別紙 1 図面参照
- ③ 展示ケース（大 1 台・中 3 台・小 3 台・特 1 台）を資料館東館特別展示室から搬出し、
祈念館展示会場に配置
※ 概寸(cm)：大 600×1,500×900、中 600×900×900、小 500×500×900、
特 950×950×110
- ④ タイトルサインの設置
- ⑤ 解説パネル・写真パネル等を壁面や展示ケース内に配置
- ⑥ 展示壁用照明器具（アームスポット 50 灯程度）の取り付け及び調整
- ⑦ 映像モニター及び照明用電気の配線

(3) 撤収

- ① 祈念館研修室の現状復帰
- ② (2) ③の展示ケースを資料館特別展示室へ搬入

6 作業にあたっての注意事項

- (1) 展示ケースの運搬は、資料館職員の指示に従い、別紙 2 の経路により行うこと。
- (2) 展示ケース及びパネル類の配置は、資料館が提示する配置図に従い行うこと。
- (3) リースパネル及びアームスポットは受注者において手配すること。
- (4) 作業に必要な養生材、ピン、フック、テープ等の資材を用意すること。
- (5) 作業後は範囲内の清掃を行い、発生した廃棄物を適切に処理すること。

7 守秘義務

- (1) 受注者は委託業務の履行に際して知り得た秘密を他に漏らしてはならない。この契約の終了後及び解除後も、同様とする。
- (2) 受注者は、委託業務の履行に当たり個人情報を取り扱う場合には、別記「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

8 報告事項及び検査完了期限

委託契約約款第 12 条に定める委託業務実施報告書の提出期限、発注者による検査完了期限は、業務が完了した日から起算してそれぞれ 10 日目、20 日目（ただし、実施報告書を受領した日から起算して 10 日目に当たる日が早く到来する場合は、当該日）とする。ただし、これらの日が 3 月 31 日を超える場合は、3 月 31 日とする。

9 その他

この仕様に定めのない事項については、協議の上決定するものとする。